

GIGA情報通信 No.2

2023.1

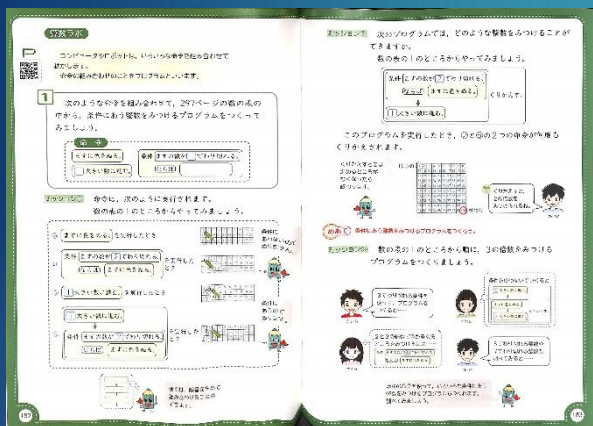
使い方を広げよう！！深めよう！！

6年生

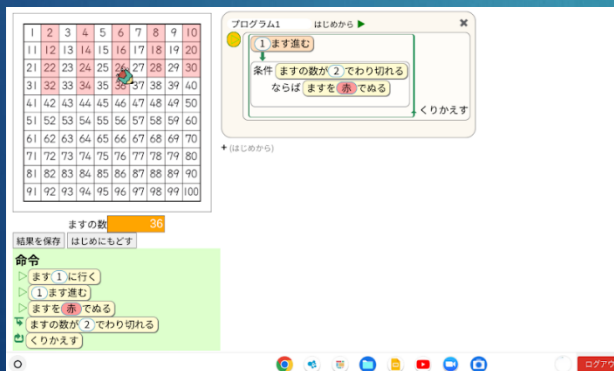
わくわく算数ひろばP182.183

「条件に合う整数を見つけよう」

使用アプリ：教科書QRコード



教科書の100までの表を使用して行う活動をタブレットを用いて行った。



操作の説明から始まり、条件を意識し、自分たちで2の倍数や3の倍数を見つけるプログラムを作成していった。

算数6年p182 (条件に合う整数を見つけよう)

条件にあう整数を見つけよう。

(1) プログラムの作り方を見てみよう

(2) プログラムを作ってみよう

(このプログラムは、IE11、Edge、Chrome でご利用いただけます。)

このブラウザに対応したPCやタブレットから操作してください。

https://digi-keirin.com/es20/sanpro/run_suuhyo.xhtml

(3) スクラッチでもチャレンジしてみよう

(スクラッチは、IE11は対応しておりません。Edge、Chrome、またはiOSでご利用いただけます。)

このブラウザやOSに対応したPCやタブレットから操作してください。

<https://scratch.mit.edu/projects/289192277>



(2) の「走れ！えんぴつくん」というアプリを使用し、プログラムを作成していった。(3) のスクラッチは、操作が多いため今回は使用していない。

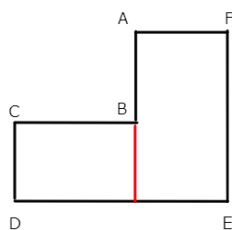


条件を指定し、2と3の公倍数を見つけるプログラムや数を置き換えて様々なプログラムを試行した。

4年生 算数「面積」 使用アプリ：スクールタクト

次の図形の面積は、何cm²ですか？

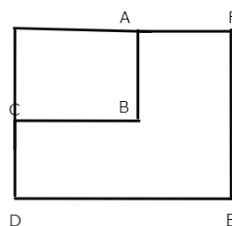
下の図形の面積の求め方は、どのように考えましたか？



長方形を2つつくって、その2つの長方形の面積を求めて、それを足して答えを求める。

次の図形の面積は、何cm²ですか？

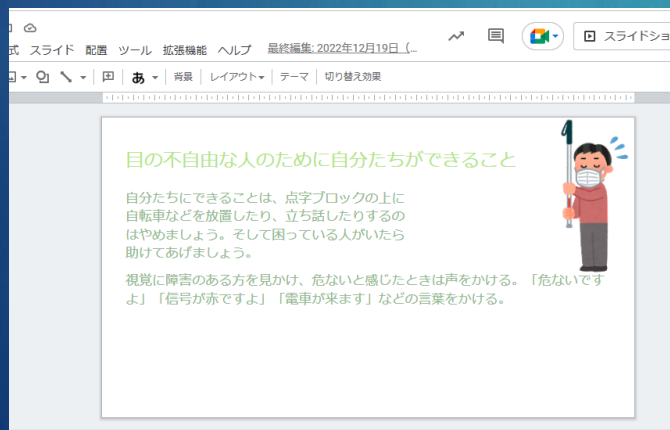
下の図形の面積の求め方は、どのように考えましたか？



まず、L字がたの図形を長方形にして、面積を求める。次に、付け足した長方形の面積を求めて、最初に作った長方形の面積から引くと求められる。

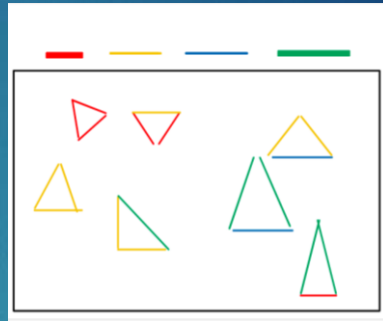
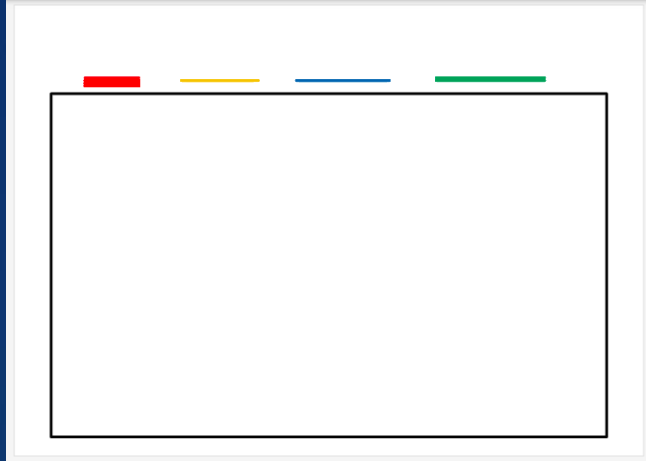
スクールタクトを用いて、複雑な形をした四角形の面積を求める方法を考えた。長方形と正方形の面積の公式を使って計算できるように、図形を分けたり、付け足したりする方法を考えて図形に線を書き入れることができていた。また、線を書き入れた理由や、求め方を文章にまとめることができていた。

4年生 総合「目の不自由な人の思いに触れよう」 使用アプリ：Google スライド



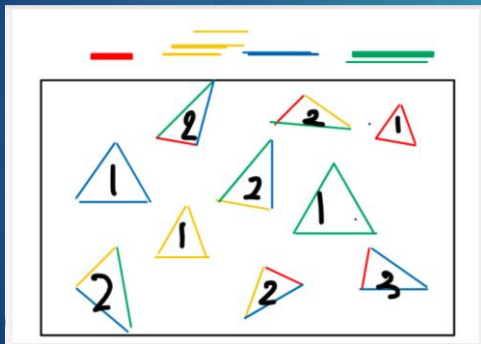
アイマスク体験や点字体験などを通して、学習課題をもたせ、自分が調べたことや、これから自分ができることについてをGoogleスライドにまとめた。アニメーションにも積極的に取り組み、発表の際はまるで大学の卒論発表会のようなだった。子どもたちも興味津々に話を聞いていた。

3年生 算数「三角形をつくろう」 使用アプリ：スクールタクト

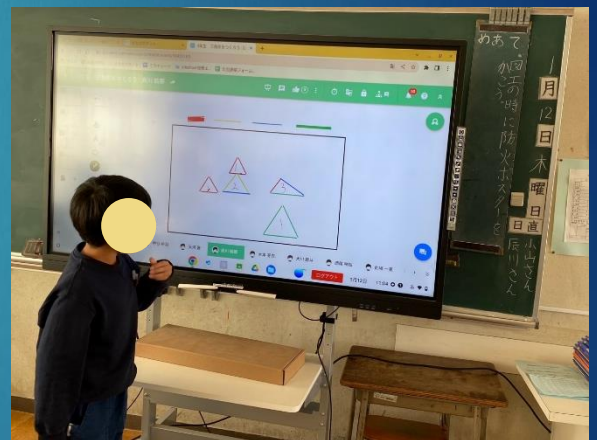


上記のようなシートを用意した。テンプレートにあったので作成時間0。

まず、三角形をつくるために長さや色の違う棒を動かす。指で動かすだけなので、直感的に活動ができ、どの子も沢山の三角形をつくる事ができた。



次に、グループで辺の長さに着目し、三角形の仲間分けを行った。



最後にどのように仲間分けをしたか全体で発表した。

この活動は、今まではストロー等を使って三角形をつくる活動を行っており、授業準備に時間がかかっていた。タブレットを使うことで大幅な時間の短縮になり、机の上もすっきりと活動することができた。

3年生

総合「環境について考えよう」 使用アプリ：Googleスライド



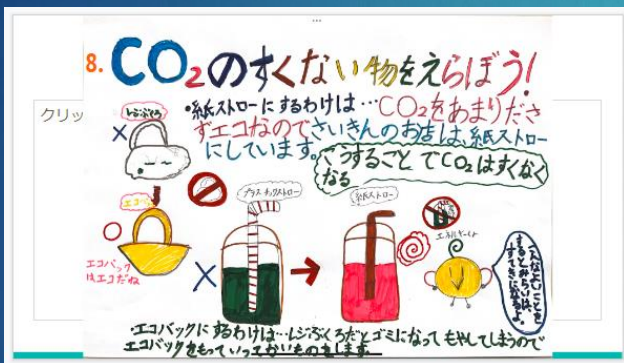
2.水のもだづかいをしない

みずのもだづかいをしないと二酸化炭素がへります。



3年生はじめての総合の発表をGoogleスライドをクラス全員で共有し、協働作成した。

赤穂市ゼロカーボンシティに向けて、二酸化炭素を減らすために私たちにもできる活動をグループに分かれて調べ、その後スライドにまとめた。



タブレットの操作が難しい場合は、スライドだけでなく、画用紙にまとめてもよいことを伝え、スキャンして画像としてスライドの中に貼り付けることで、デジタルとアナログを融合させた。

最後に、自分たちでまとめた二酸化炭素を減らすための9つの取組を、スライドを利用しチラシを作成して、全クラスへ配付と啓発を行った。

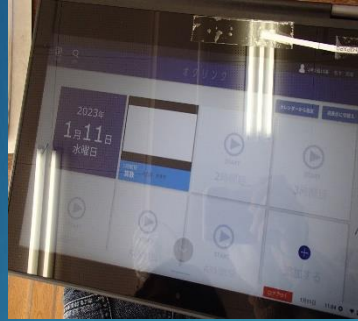
2年生

算数「九九のきまり」

使用アプリ：ミライシード オクリンク

1

2

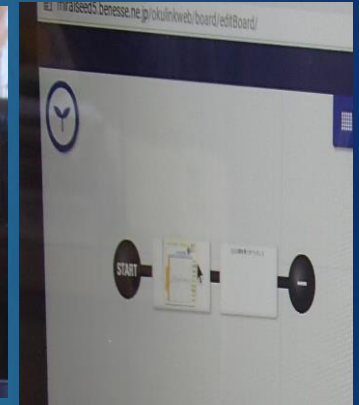
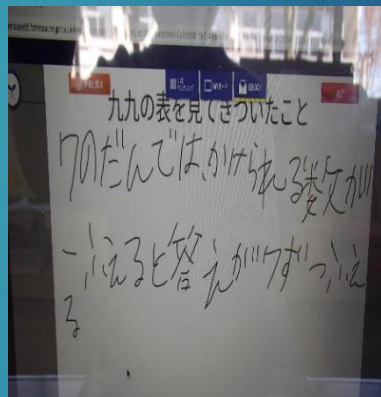
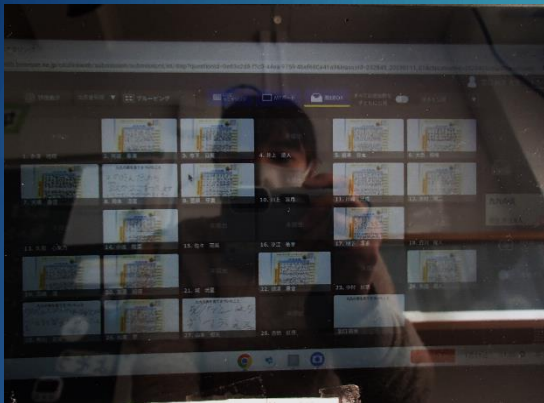


授業の導入では、穴あきになった九九の表を拡大掲示し、九九の表を完成させるという課題をつかませる。九九の表を画像にしたものを学級児童全体のオクリンクに送付した。(右画面)左画面は児童が九九の表を確認している場面である。

児童が九九の表を実際に書き込みながら、発表している場面である。書き込んだ九九を共有する際は、オクリンクの「画面共有」のボタンを押すだけで、個人画面を全体に瞬時に反映することができる。

3

4



「3」の写真は、九九の表をタブレットで書きこませている間に、各個人がどれくらいできているのか進捗を確認することができるページである。(LIVEモニタリング画面) 机間指導を画面上で行うことができ、学習につまづきのある児童については、画面上で確認をしながら、個別支援を行う。

本時の学習の気づきについて、オクリンクで送付し、記入させた。発表する際は、フタバメニューの「発表」を使うとポインタを使うことができる。

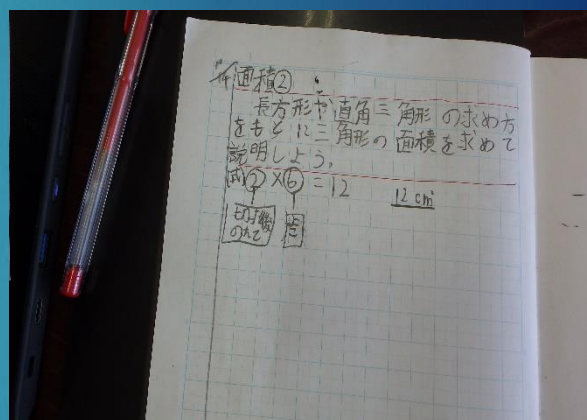
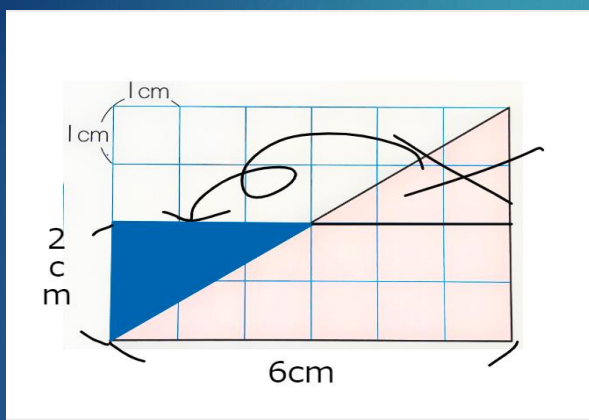
また、マイボード上で、自分の考えをつなげていくことができるため、時系列で考えを説明させたい時などに活用することができる。

2年生はまだ、ローマ字を学習していないため、タッチペンを使用して、文字を記入することにより発表している。タブレットをノート感覚で使うことにより、教科書とノートとを一体化させたような感覚で活用することができた。使い慣れると、オクリンクは大変扱いやすく使うことが目的とならないようにしつつも、今後も有効的にICTを活用し子どもたちの学力向上へとつなげていきたい。

5年生 算数「面積」 使用アプリ「スクールタクト」



三角形の面積を求める学習を、スクールタクトを用いて行った。全ての学習活動をタブレット上で行うのではなく、①1人で考える際 ②クラス全体で考えを共有する際に絞ってタブレットを活用した。



ノートとタブレットの棲み分けも明確にし、「図を使って考える際はタブレット」「自分の考えを式や言葉で表す際はノート」とした。「ICT機器を使うこと」を目的にせず、学習のねらいにせまる為の一つのツールとして限定的に使用することで、効果が上がった。

<編集後記>

2学期も、各校で様々な活用方法を実践しています。使用する教科、使用するアプリも多岐にわたり、活用の幅が広がってきています。

各校の実態に合わせて、子ども達がより主体的に学べるような実践ばかりですので、ぜひ参考にいただければと思います。